



うだし

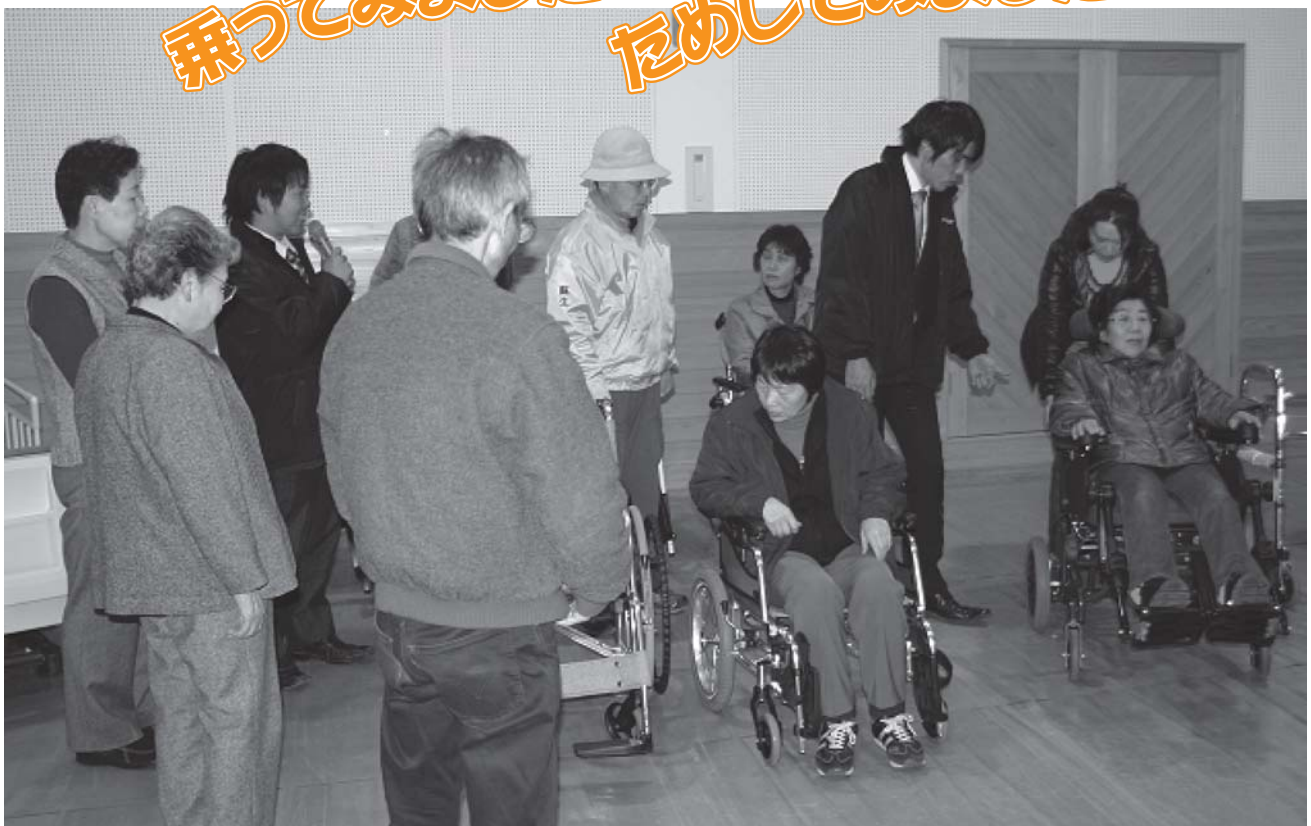
社協だより

No. 32

平成23年5月1日

社会福祉法人
宇陀市社会福祉協議会

乗ってみました
ためしてみました



主な内容

- 2面・・・役員会の報告
- 3面・・・平成23年度事業計画
- 4面・・・平成23年度予算
- 5面・・・ボランティアNEWS
- 6面・・・地域包括支援センターのコーナー
げんき高齢者学習懇談会（室生）
- 7面・・・相談日のお知らせ
「東日本大震災義援金」の募集
- 8面・・・あなたの地域のいきいきサロン®
リサイクル情報
善意銀行

福祉用具体験型講習会

3月17日、菟田野分館「いきいきホール」において、株式会社ユーヒナの中川典彦氏を講師に迎え、福祉用具の体験型講習会を開催しました。

当日は、参加者の方も積極的に体験され、歩行器など試用した方からは、「軽いけどしっかりしてるもんやな」「車いすでもたくさん種類があるんやな」という声も聞かれました。

役員会が開催されました



3月30日、理事会及び評議員会を開催し、平成22年度補正予算、平成23年度予算及び事業計画などを審議し、原案どおり可決しました。

また、本会の趣旨に賛同し役員を選出いただいている団体で役員交代等があったため、本会でも役員の一部交代を行いました。

主な内容は、次のとおりです。

新しく役員に就任された方

新理事

峯野義弘
清水定心
森井信子

新評議員

上野英則
田中昭司
矢野紘子
奥井照子
森井雅敏
笹井悟郎
覚地秀和

新監事

藤田静孝

【順不同敬称略】

旧役員の皆さま方

ありがとうございました

旧理事

松岡薫
鈴木齊
窪井藤市郎

旧評議員

藤本彩子
藤村邦子
松田皓司
的場靖彦
竹田一雄
大西一茂
藤田静孝

旧監事

駿河洋

【順不同敬称略】

新理事・評議員の方の任期は、前任者の残任期間となり平成24年3月2日までです。

新監事の方の任期は、平成24年3月31日までです。

文書取扱規程の制定について

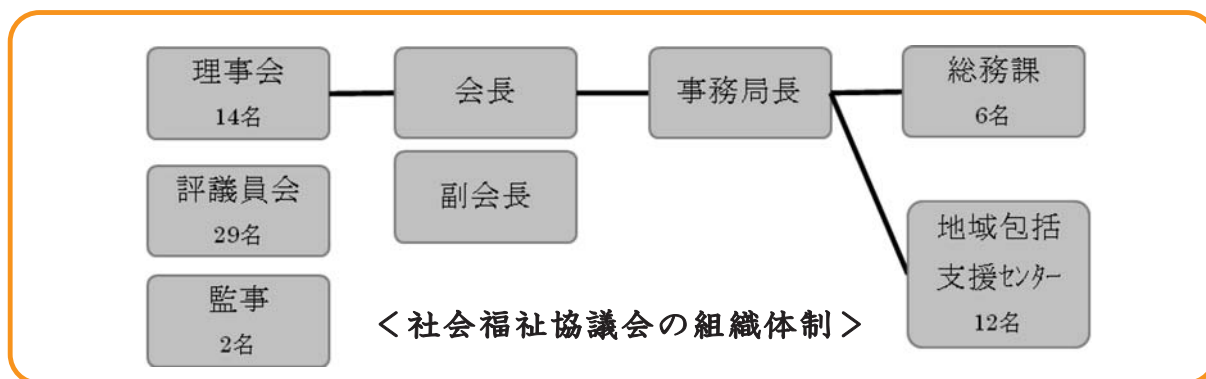
適正かつ円滑に文書管理を行うため制定しました。

平成22年度補正予算(第1号)

各事業の精算に伴い2,438,929円減額し、補正後の予算額は、108,471,071円となりました。

広報部会員の補充選任について

部会員に欠員が生じたため補充選任を行いました。



平成23年度事業計画

少子高齢化の急速な進展や核家族化等により、福祉ニーズは複雑かつ高度なものへと変化してきています。さらに介護保険制度の改革や障害者自立支援法の施行など、福祉を取り巻く環境は自主自立へと変わってきております。

また、現在、東日本で発生した大規模な地震、津波により、多くの方々が厳しい避難生活を強いられています。万が一このような災害が、宇陀市で起きたときのことも考えていかなければなりません。

このような情勢のなか、本会活動の充実のもとより、住民相互の支え合い、助け合いは今までに増してより一層重要なものとなってきています。ついては、本会は「地域住民が安心して暮らしていけるまちづくり」を目指し、地域福祉の推進、ボランティア活

動の推進等積極的な活動に取り組んでいきます。

安心安全のまちづくりのため、多くの人々とのネットワークを築き地域の皆さまに必要とされる宇陀市社会福祉協議会を目指し、次のような事業を推進します。



《重点目標》

◎福祉のまちづくりに向けてのネットワークづくり

地域で困りごとを抱えている人が地域で孤立することなく安心して暮らせるまちづくりのため行政及び民生児童委員、自治会長ならびに福祉関係団体等とネットワークづくりをしていきます。

その一環として、独居高齢者を見守り支えあう意識の醸成と体制づくりを目指し宇陀市高齢者安心安全ネットワーク推進事業を実施します。

◎ボランティア活動への育成支援

地域で活動しているボランティアの育成、支援を行います。

◎介護予防事業の推進

元気な高齢者が要介護状態にならないように、そして介護が必要な人もそれ以上悪化させないように、生涯を通じて自立した暮らしが出来るよう支えていくことを目指します。



① 安心安全ネットワークづくり

独居高齢者が地域で孤立することなく、安心して暮らすことができよう、地域で支え合うネットワークづくりを進めます。

② 地域福祉活動事業

いきいきサロン、福祉有償運送事業、らくらくバスの運行、お元気コール、声の便り広報、絵手紙通信、認知症の方とその家族の方への支援等。

③ 地域包括支援センター事業

地域で暮らす高齢者の皆さんを、介護、福祉、健康、医療等さまざまな面から総合的に支え、いつまでも健やかに住み慣れた地域で生活していけるように支援します。

④ 総合相談・専門相談(弁護士、精神科医)の実施

福祉に関する相談はもちろん、様々な悩みごとの相談をお受けします。また、弁護士による法律的な相談や精神科医による物忘れ等の相談をお受けします。

⑤ 日常生活自立支援事業

⑥ ボランティアセンター事業

⑦ 生活福祉資金貸付事業

⑧ 共同募金運動の実施

⑨ 善意銀行の運営

⑩ 広報誌等の発行

⑪ 家族介護者交流事業

⑫ 家族介護教室

⑬ 福祉用具の貸与

⑭ 不用品のリサイクルの仲介

⑮ 手話・要約筆記教室

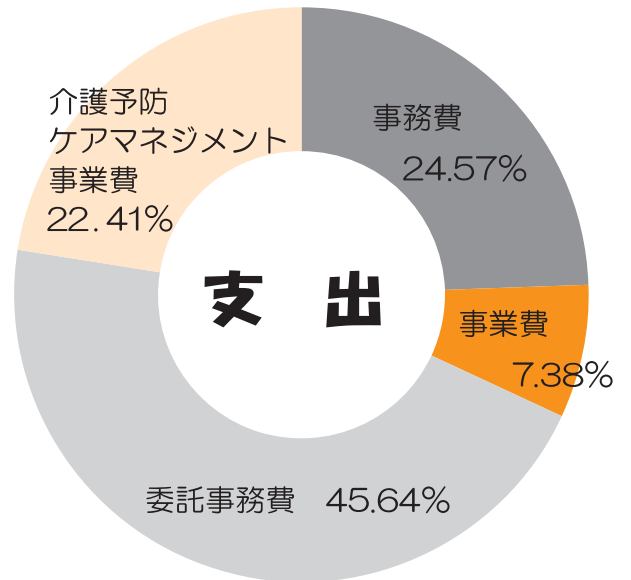
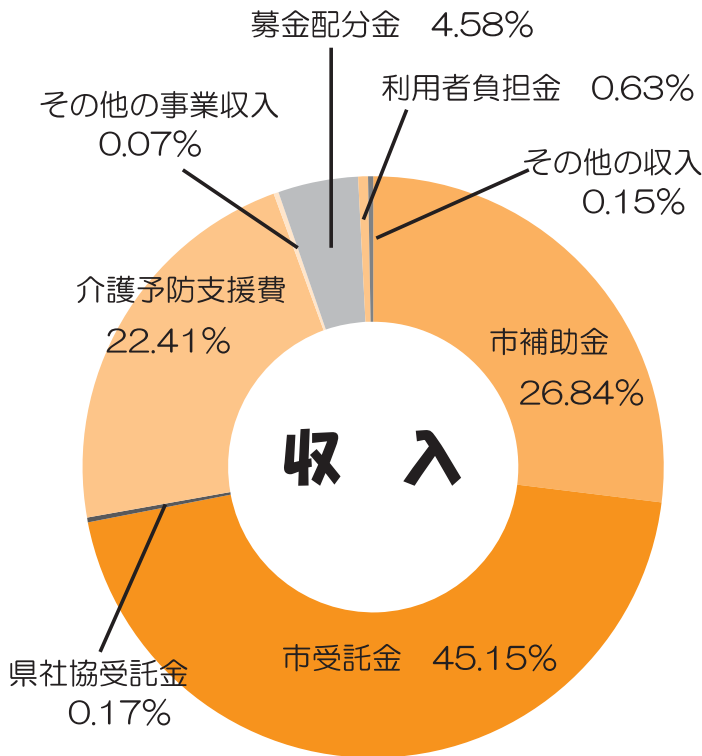
⑯ 定住促進支援事業

⑰ 社会福祉大会の協力

⑱ その他福祉に関する事業

平成23年度予算

平成23年度予算総額
120,838,800円



収入 (単位：円)

区分	予算額
市補助金	32,433,000
市受託金	54,557,000
県社協受託金	207,800
介護予防支援費	27,084,000
その他の事業収入	78,000
募金配分金	5,531,000
利用者負担金	764,000
その他の収入	184,000
受取利息	4,000
寄附金	10,000
雑収入	10,000
その他の収入	160,000
合計	120,838,800

支出 (単位：円)

区分	予算額
事務費	29,684,800
事業費	8,914,000
配分金支出	5,533,000
地域福祉活動推進	1,044,000
らくらくバス	1,862,000
福祉有償運送	148,000
その他	327,000
委託事務費	55,156,000
地域包括支援センター	47,540,000
いきいきサロン	2,467,000
一人暮らし高齢者	3,334,000
家族介護教室	76,000
家族介護者交流	215,000
定住促進支援	826,000
手話奉仕員養成	418,000
要約筆記奉仕員養成	280,000
介護予防ケアマネジメント事業費	27,084,000
合計	120,838,800



V ボランティアNEWS V

ボランティア活動紹介⑧

グループ名：うたの絵手紙通信「友」
代表者名： 豊田 早希子
会 員 数： 14名

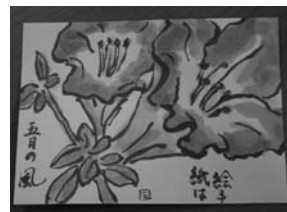
うたの絵手紙通信「友」は、会員14名で毎月第3水曜日の午後1時から3時まで、菟田野分館の一室で活動しています。

市内の一人暮らし、寝たきりの高齢者の方々に季節折々の草花・野菜、日常の風景を絵に描いてちょっとした言葉を添えて絵手紙として送っています。時々、絵手紙を受け取った方よりお礼状をいただき、うれしく思っています。

絵手紙通信が、優しい気づかひや思いやりに助けられ、支え、支えられてよりよい社会を築く手助けになればと思います。

少しでも絵手紙を見て笑顔になっていただきたいです。

1枚のはがきで出来るボランティアに喜びを感じつつ、息長く続けられるようにと思っています。



要約筆記ボランティア養成講座参加者募集

「要約筆記」とは、中途失聴・難聴者の方の“耳代わり”となって、その場で相手の話の内容をまとめて書き伝えることです。書くことが好きな方、ボランティアに興味のある方は、聴覚障害者の方の社会参加向上のため要約筆記を学んでみませんか。

■実施期間 6月11日～8月27日までの毎週土曜日 計11講座
午後1時30分～4時30分（ただし、8月13日は休み）

■実施場所 榛原総合センター 2階（研修室2）

■対 象 市内在住・在勤・在学の方で、要約筆記ボランティアに興味のある方

■定 員 20名（先着順）

■受講料 無料【テキスト、材料費等1,800円については自己負担】

■申し込み 5月2日（月）～20日（金）までに社会福祉協議会へ申し込んでください。

※ただし、申込者が少ない場合は、講座を中止する場合があります。【問】社会福祉協議会 ☎0745-84-4116



募集

社会福祉協議会では、ボランティア活動をしていただける方を募集しています。

「ボランティアってどういうことをするの。」そう思っている人は多いと思いますが、ボランティア活動は限りなく広いです。

イベントに参加したり、自分のスケジュールに合わせて空いた時間を利用する活動や、家に居ながらできるボランティアもあります。

「どんなボランティアをしたいのか」「どんなボランティアができるのか」。

ボランティアに少しでも興味を持たれた方は、社会福祉協議会までご連絡ください。

【連絡先】社会福祉協議会 宇陀市ボランティア連絡協議会

☎0745-84-4116

地域包括支援センターのコーナー

げんき高齢者学習懇談会（室生）を開催しました

「高齢になってもできるだけ自立した生活を送るため」をテーマに、3月11日（金）、3月23日（水）、室生ぬく森の郷において「げんき高齢者学習懇談会」を開催しました。

宇陀市内の一人暮らし、高齢者のみの世帯の方を対象にした取り組みで、20名の方が参加されました。

学習会では、講師の理学療法士 江藤隆夫先生から、「認知症には予防できるものがあります」と講義があり、認知症機能テストや認知症予防対策を学びました。

また、簡単な計算や絵のまちがい探し、俳句づくりをおこないました。

認知症を予防するために

- ① 知的行動習慣をつける
本を読む・習字・俳句・簡単な計算など
- ② 週に3日以上は体を動かす
- ③ 家に閉じこもらない
- ④ できるだけいろんな人と話をする
- ⑤ 野菜や魚を食べる



<懇談会の様子>

懇談会では、日ごろから努力していること、また、日常不便に感じていることなどを話し合いました。

～ 参加者の声から ～

- ・ 買い物できる店が近くにないのが不便です。息子や娘が来た時に頼んだり、近所の人に頼んだりすることもあるけれど・・・
- ・ 入浴中の事故が多いので、ひとり暮らしで、入浴する時が一番怖い。娘に入浴前後に電話するようにしています。
- ・ ごみを出したり、重いものを運ぶ時に困っています。誰か助けてくれればと思います。
- ・ 電球の交換などは息子や娘が来た時に替えてもらっています。など

地域包括支援センター、社会福祉協議会では、高齢者の方が暮らしやすいまちづくりのために、ボランティアや地域の皆さんと協力して取り組みを進めたいと考えています。

皆さんのご意見をお聞かせ下さい。

【連絡先】宇陀市地域包括支援センター ☎0745-84-4800

相談日のお知らせ

弁護士による福祉専門相談【要予約 先着2件】		精神科医による専門相談【要予約 先着2件】	
■日 時	5月11日(水) 午前10時～12時	■日 時	5月16日(月) 午後2時～4時
■場 所	社会福祉協議会	■場 所	社会福祉協議会
■申込締切	5月6日(金)	■申込締切	5月9日(月)
■申 込 先	社会福祉協議会 ☎0745-84-4116	■申 込 先	社会福祉協議会 ☎0745-84-4116

※弁護士・精神科医の相談日時と場所は、変更する場合があります。

「東日本大震災義援金」の募集

平成23年3月11日に東日本大震災が発生したことを受け、中央共同募金会において、各都道府県共同募金会と連携のうえ、「全国災害たすけあい」を実施し、被災者の方々の救助の一助とするために災害義援金の募集を次のとおり行っています。

■受付期間 平成23年3月14日(月)～平成23年9月30日(金)まで

■義援金の受け入れ【振込・振替の場合】

金融機関名	支店名	口座番号	名義等
南都銀行	神宮前支店	(普) 2056990	社会福祉法人 奈良県共同募金会 災害義援金 会長 卜部能尚
農林中央金庫	本店	(普) 7250380	社会福祉法人 中央共同募金会
ゆうちょ銀行	郵便振替口座	00170-6-518	中央共同募金会 東北関東大震災義援金
りそな銀行	東京公務部	(普) 0036576	社会福祉法人 中央共同募金会
三菱東京 UFJ銀行	本店	(普) 0031265	社会福祉法人 中央共同募金会
三井住友銀行	東京公務部	(普) 0155400	社会福祉法人 中央共同募金会災害口

※上記金融機関の本支店間の振込手数料はかかりません。ただし、ATM等を利用される場合は、手数料がかかる事があります。

※南都銀行へ振込みされる場合は、窓口での本支店間の振込のみ手数料は無料です。

※農林中央金庫へ振込みされる場合は、全国のJAバンクの本支店窓口から農林中央金庫本店への振込のみ手数料は無料です。

※振込金受領書は、寄付金控除申請の際の添付書類として有効性をもちます。

あなたの地域のいきいきサロン ～紹介⑱～



〔サロン名〕 南部いきいきサロン
 〔開催場所〕 大東憩いの家 他各地区の会所
 〔対象地域〕 大宇陀上宮奥・中宮奥・下宮奥・関戸・大東

南部いきいきサロンは約70名で年3回実施しています。自治会と健康づくり推進委員・食生活改善推進委員の人たちが企画や運営にたずさわっています。

春と冬は各会所持ち回りで、食事会や合唱・健康づくりに関する講話や実技体験学習などを行っています。秋は南部地区の運動会を南部体育協会と合同で行い、体力づくりと親睦で楽しい1日を過ごしています。

左の写真は、2月末に理学療法士江藤隆夫先生をお招きし、「シニア貯筋教室」でお話や筋力測定・トレーニングなどを行っている様子です。

リサイクル情報

★申し込みは、社会福祉協議会までご連絡ください。
 電話番号：0745-84-4116

社会福祉協議会では『もったいない』そんな心を大切に、リサイクルをしています。家庭にある不用品を譲ったり、求める人の仲介を行っています。

ただし、家電製品は取り扱っておりません。

譲っていただく品物は、希望者が現れるまでご自宅で保管していただきます。

希望者が現れるまでに処分されましたら、社会福祉協議会までご連絡ください。

☆譲ります☆

- 学習机 ●シルバー押し車 ●子供服上下（男子100cm） ●「日本文学全集」全巻
- ミニ応接セット（机・椅子2脚）●室生中学校女子ブラウス半袖・長袖各2枚と手さげカバン
ブラウスのサイズ（LL）

☆譲ってください☆

- 子供用自転車 ●子供用一輪車 ●榛原西小学校制服（男子130cm）
- 男性用夏物黒紋付（着物と羽織） ●ダルマストーブ ●婦人用自転車
- 榛原中学校男子制服とカッターシャツ（170～175cm）
- 菟田野小学校制服（男子140～150cm） ●菟田野小学校制服（女子150～160cm）

社会福祉法人 宇陀市社会福祉協議会

〒633-2221 奈良県宇陀市菟田野松井502番地
 （宇陀市中央公民館 菟田野分館内）

部署	電話番号	IP電話	FAX番号
総務課	0745-84-4116	0745 88-9202	0745 84-3600
地域包括支援センター	0745-84-4800		

宇陀市社会福祉協議会ホームページ
<http://www.udashi-shakyo.jp/>

善意銀行

宇陀市善意銀行に次の方から預託いただきました。厚くお礼申し上げます。（2/8～4/6受付分）

◇ 匿名・・・・・・・・3,000円

【問】社会福祉協議会 ☎0745-84-4116